

パブリックコメント意見募集の結果公表

第6期帯広市農業・農村基本計画（改定原案）に対して、市民の皆様からご意見を募集しました結果について、ご意見の概要と市の考え方は下記のとおりです。ご意見をお寄せいただきありがとうございました。

寄せられたご意見等について検討した結果、パブリックコメントを踏まえた修正は行わず別紙のとおり改定することとしました。

【意見募集結果】

案 件 名	第6期帯広市農業・農村基本計画（改定原案）		
募 集 期 間	令和6年11月27日（水）～令和6年12月26日（木）		
意 見 の 件 数 （意見提出者数）	3件（1人）		
意 見 の 取 り 扱 い	修正	案を修正するもの	0件
	既記載	既に案に盛り込んでいるもの	0件
	参考	今後の参考とするもの	0件
	その他	意見として伺ったもの	3件
意 見 の 受 け 取 り	持参		0人
	郵送		0人
	ファクス		0人
	電子メール		1人

【意見等の内容】

市民の意見の概要	件数	意見に対する帯広市の考え方
アンケートを実施していますが、その意見や要望はどのように反映したのかよく分かりません。どの部分に反映し、どう記載したのか教えてください。	1	【その他】 アンケートは、計画の改定作業に向けた基礎資料とすることを目的として実施いたしました。生産資材価格の高騰に対する支援をはじめ、気候変動への対応、基盤整備の促進、食育の推進等、様々なご意見もいただきましたが、近年の動きとして、特に関心が高まっている生産資材価格の高騰について、「第2章 農業・農村の現状と課題」に追記しています。 なお、アンケート結果は、今後の農林業の振興に向けた取組の参考とさせていただきます。

「現状と課題」に、「本市の取組に、高騰する化学肥料や配合飼料の購入支援、気候変動に対応した栽培技術試験を追記」しています。 前段の購入支援については、生産者は当然ですが、販売側の意見や要望、流通の実態なども聞いたうえでの記載なのか教えてください。	1	【その他】 肥料や飼料の購入支援は、生産資材価格高騰対策として、近年、市が実施した取組を追記したもので、円滑に支援を進められるよう、生産者はもとより、販売事業者とも意見交換を重ねながら制度設計を行いました。
2025 年 2 月に次期の農業センサスがあります。また、2025 年 3 月に次期「食料・農業・農村基本計画」が策定されます。 このように農業はどんどん進んでいくので、帯広市農業としても置いて行かれないような対応に努めてほしいと思います。	1	【その他】 今後も帯広市農業・農村基本計画に基づき、農林業の振興に向けた取組を着実に進めていくほか、農業を取り巻く情勢や国の動向等を注視し、農業者や関係機関等と連携しながら必要な対応について検討してまいります。

【案件の最終案】

別紙のとおり